

# 「くるみん」認定企業を目指しませんか？

～令和4年4月より認定基準・マークが新しくなりました～

## 次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定とは

「次世代育成支援対策推進法」は、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境を整備するために定められた法律です。この法律において、常時雇用する労働者が101人以上の企業は、法に基づく「行動計画策定指針」に即して、労働者の仕事と子育てに関する「一般事業主行動計画」の策定・届出、外部への公表、労働者への周知を行い、その旨を都道府県労働局に届け出ることが義務とされています（100人以下の企業は努力義務）。

一般事業主行動計画に盛り込むことが望ましい事項として、「不妊治療を受ける労働者に配慮した措置の実施」が行動計画策定指針に追加されています。（令和3年2月告示、4月適用）

また、策定した「一般事業主行動計画」に定めた目標を達成したなどの一定の基準を満たした企業は、申請することにより、厚生労働大臣の認定（くるみん認定）を受けることができ、認定を受けた企業がより高い水準の取組を満たし一定の基準を満たすと特例認定（プラチナくるみん認定）を受けることができます。

→令和4年4月1日より認定制度が改正されました！



## 改正後の「くるみん」マーク

### トライくるみん認定



新たにスタートした認定制度です。「おくるみ」の色が淡い黄緑色です。

### くるみん認定



認定基準とマークが改正されました。新くるみんマークは、「おくるみ」の色が淡いピンク色です。

### プラチナくるみん認定



認定基準が改正されました。マークの変更はありません。

### トライくるみんプラス認定

「くるみん」認定企業が、不妊治療と仕事との両立にも取り組む場合に付与される認定マークです。



### くるみんプラス認定



### プラチナくるみんプラス認定



認定を受けるとマークを商品や広告等に使用することができ、子育てサポート企業、不妊治療と仕事との両立に取り組む企業であることのアピールや企業イメージ向上等につながる事が期待できます。認定を目指したお取組みを是非お願いいたします。



## ●くるみんの認定基準とマークが改正されました

①男性の育児休業等の取得に関する基準が改正されました。

男性の育児休業等取得率

改正前：7%以上→改正後：10%以上

男性の育児休業等・育児目的休暇取得率

改正前：15%以上→改正後：20%以上

②認定基準に、男女の育児休業取得率等を厚生労働省ウェブサイト「両立支援のひろば」で公表することが新たに加わりました。

令和4年4月1日以降に、新基準の下で認定を受けた企業が使用できます。



## ●プラチナくるみんの特例認定基準が改正されました

①男性の育児休業等の取得に関する基準が改正されました。

男性の育児休業等取得率

改正前：13%以上→改正後：30%以上

男性の育児休業等・育児目的休暇取得率

改正前：30%以上→改正後：50%以上

②女性の継続就業に関する基準が改正されました

出産した女性労働者及び出産予定だったが退職した女性労働者のうち、

子の1歳時点在職者割合

改正前：55%→改正後：70%



## ●新たな認定制度「トライくるみん」が創設されました

くるみん認定及びプラチナくるみん認定の認定基準の引き上げを踏まえ新設されました。

認定基準は、改正前のくるみん認定と同じです。トライくるみん認定を受けていれば、

くるみん認定を受けていなくても直接プラチナくるみん認定を申請できます。

## 不妊治療と仕事との両立の取組を推進する企業の認定制度（新設）

### 不妊治療と仕事の両立に関する認定基準（各くるみんで基準は共通）

(1) 次の①及び②の制度を設けていること

①不妊治療のための休暇制度

②不妊治療のために利用することができる、半日単位・時間単位の年次有給休暇、所定外労働の制限、時差出勤、フレックスタイム制、短時間勤務、テレワークのうちいずれかの制度

(2) 不妊治療と仕事との両立に関する方針を示し、講じている措置の内容とともに社内に周知していること。

(3) 不妊治療と仕事との両立に関する労働者の理解を促進するための取組が実施されていること。

(4) 不妊治療を受ける労働者からの不妊治療と仕事との両立に関する相談に応じる担当者を選任し社内に周知していること。



## 福井県内の「くるみん」認定企業について 令和4年5月現在

### プラチナくるみん認定企業（5社）

小浜信用金庫（小浜市）  
福井県民生活協同組合（福井市）  
福井信用金庫（福井市）  
株式会社福井銀行（福井市）  
キョーセイ株式会社（越前市）



### くるみん認定企業（36社）

国立大学法人福井大学（福井市）【4回】  
福井県民生活協同組合（福井市）  
株式会社福井村田製作所（越前市）  
福井信用金庫（福井市）【3回】  
小浜信用金庫（小浜市）【3回】  
株式会社福邦銀行（福井市）【2回】

日本システムバンク株式会社（福井市）  
株式会社福井銀行（福井市）【2回】  
医療法人林病院（越前市）  
株式会社福井新聞社（福井市）【2回】  
株式会社ヨシケイ福井（鯖江市）  
揚原織物工業株式会社（鯖江市）  
株式会社シャルマン（鯖江市）  
医療法人たけとう病院（勝山市）  
株式会社日本エー・エム・シー（福井市）  
医療法人千寿会（福井市）  
医療法人広瀬病院（鯖江市）  
医療法人誠医会（越前市）  
花咲ふくい農業協同組合（坂井市）  
社会福祉法人ほのぼの苑（南越前町）  
南越建設工業株式会社（越前市）

株式会社吉村甘露堂（大野市）  
株式会社日本ビーエス（敦賀市）  
株式会社鯖江村田製作所（鯖江市）  
福井放送株式会社（福井市）  
キョーセイ株式会社（越前市）【2回】  
株式会社協同（坂井市）  
医療法人穂仁会（福井市）【2回】  
小浜製網株式会社（小浜市）  
福井鋳螺株式会社（あわら市）  
坂川建設株式会社（福井市）  
社会福祉法人福聚会宝珠苑（福井市）  
興和江守株式会社（福井市）  
株式会社エツミ光学（大野市）  
株式会社クラリス（福井市）  
株式会社文教コーポレーション（福井市）

### くるみん認定制度のメリット

- 自社の商品、広告などに認定マークを使用できます
- くるみん助成金（300人以下の企業）が受けることができます  
<https://kuruminjosei.jp/>
- 日本政策金融公庫から低利融資を受けることができます
- 公共調達で加算評価が得ることができます

「くるみん」認定企業については福井労働局HPや「両立支援のひろば」で閲覧できます



福井労働局HP



両立支援のひろば